

Tokyo, September 16, 2008

**「K.O 7」市販化決定
～11月1日午前0時より世界同時発売～**

日本のカロッツェリアである株式会社KEN OKUYAMA DESIGN(代表奥山清行、本社:山形県山形市)は、本年3月にジュネーブ国際自動車ショーでワールドプレミアされた「K.O 7」を日本時間11月1日(土)午前0時より弊社ウェブサイトにて予約注文の受付を開始する。(http://www.kenokuyamadesign.com)

K.O 7



「K.O 7」の車両価格は、1,950万円(消費税別)から設定され、お客様の個別のニーズに基づいて、一台一台ハンドメイドで提供される。

「K.O 7」は、2シーターオープンカーであり、世界的な工業デザイナー・ケン奥山が考える、次世代スポーツカーデザインのコンセプトを具現化したものである。

推奨標準仕様のボディは、高品質なドライカーボンやアルミパーツで構成、あえて塗装は施さず素材の質感をデザインに取り入れている。アルミ製のポップアップドアは、デザイン面での特徴も大きいですが、低い車体の乗降性を考えて採用された。

ミッドシップに搭載された2000ccのエンジンと750Kgの軽量ボディが、走る楽しさを与え、モダンな作りのコックピットと共に所有する喜びをオーナーに与えてくれる。

年間販売予定台数は、今後発表されるスイスの高級時計ブランド「タグ・ホイヤー」とのコラボレーションモデルの限定車24台を含む99台となる。(限定車正式リリースは、10月上旬)

尚、デザインコンセプト、主要諸元等は、別紙の通り。

お客様お問い合わせ先： 株式会社 KEN OKUYAMA DESIGN TEL.03-6380-9016

本件に関する報道関係のお問合せは、
KEN OKUYAMA DESIGN コミュニケーション・プロモーション
TEL.03-6278-7690 ザ・グレートネイションズ内 相田までお願い致します。

KEN OKUYAMA DESIGN デザイン哲学

モダン、シンプル、タイムレス。

これがKEN OKUYAMA DESIGNが提供するデザインの基本哲学です。

常にモダンでシンプルなものだけが、時の荒波を生き残り、輝き続ける事が出来ます。

そして必要に駆られ仕方なく買うものより、むしろ必要はなかったとしても欲しくて仕方ないもの。

そういったものこそが日々の生活を豊かにし、永きに渡って愛して頂けると思います。

いわば価格競争に勝ち残るものではなく、顧客にとっての新たな価値を生み出すもの。

そういったものづくりを通して、

明日の人の為に豊かな暮らしぶりを創り出すことが私共の使命と考えます。

KEN OKUYAMA DESIGNは、

世界の顧客にデザイン開発を提供すると同時に、

デザインブランドとして様々な自社商品を今後も発表して参ります。

K.O 7 デザインコンセプト

それは4輪のモーターサイクルの様に、

スパルタンでシンプルなクルマ。

足し算ではなく、引き算を通して

究極まで削ぎ落とされたクルマ。

量産車よりも、むしろレーシングカーに近い構成を持つクルマ。

高出力ではなく、軽量化と高効率を通して、

本来の操縦の楽しさを味わって頂けるクルマ。

常識を超えて、あたかも機械式の時計の様に細部まで造り込まれ、

オブジェとして所有する事にも満足感を覚えて頂けるクルマ。

吊るしの服ではなく、オートクチュールの様にオーナーの希望にあわせて

デザインや素材をオーダーする事が出来るクルマ。

職人が誇りを持って造り込み、匠の技を肌で感じとる事が出来るクルマ。

本来日本人が持つ価値観や美意識を基本哲学に活かし、

結果として日本文化を感じさせるクルマ。

これらがK.O 7のデザインコンセプトです。

車名:K.O 7(ケーオーセブン)

- 車両本体価格:1,950万円~(消費税別)
- 発売開始 : 11月1日(土)日本時間午前0時(ウェブサイトから予約注文を受付)
ウェブサイト:<http://www.kenokuyamadesign.com>
- 販売拠点 : 随時発表予定

【主要諸元】

●寸法/重量

全 長	3635mm
全 幅	1850mm
全 高	1100mm
車両重量	750kg
乗車定員	2名

●エンジン

種類	水冷直列4気筒DOHC	横置ミッドマウント
総排気量	2000cc	
最高出力	200~240ps/8300rpm	
最大トルク	21kgm/7000rpm	

●諸装置

トランスミッション	6速マニュアル
サスペンション形式	前後ダブルウィッシュボーン
ブレーキ形式	前後ベンチレーテッドディスク
ハンドル	右/左

ケン奥山(奥山清行:おくやま きよゆき)工業デザイナー

《経歴》

ピニンファリーナ社デザインディレクター、ゼネラルモーターズ社チーフデザイナー、ボルシェ社デザイナーを歴任。エンツォ・フェラーリ、マセラティ・クアトロポルテ、家具、ロボット、テーマパーク等数多くの工業デザインを手がける。

KEN OKUYAMA DESIGN代表。グッドデザイン賞選考副委員長、アートセンターカレッジオブデザイン工業デザイン学部客員教授(米)、中央美術学院客員教授(中)、多摩美術大学客員教授、金沢美術工芸大学客員教授、名古屋芸術大学特別客員教授、山形カロッツェリア研究会主宰、山形工房代表。

株式会社KEN OKUYAMA DESIGN

会社名	株式会社KEN OKUYAMA DESIGN
創業	2007年4月
資本金	231.5百万円(2008年7月31日現在、資本準備金を含む)
本社所在地	山形県山形市あこや町3丁目-18-6
拠点	東京本社:東京都千代田区紀尾井町3-31 n-KI 14階 米国スタジオ、イタリアスタジオ
代表取締役	奥山清行
事業内容	デザイン・企画・開発、コンサルティング、 自社プロダクト企画販売(ワンオフ注文生産車を含む)ライセンスिंग

以上